

10月 モニターレポート		担当出張所	山崎出張所
担当区間	大阪京都府境（阪急大山崎駅付近）～桂川羽東師橋（淀川右岸35.4～38.8、桂川左右岸0～5.4km）		
モニター実施日時	令和元年10月14日（月） 11時頃 ～ 12時30分頃 令和元年10月20日（日） 9時頃 ～ 11時頃		
天 候	曇り時々雨 晴れ		

(見出し)

10月14日は、ダイハツ工業横の土手を通った後、天王山大橋を渡り、桂川左岸のかわきた自然運動公園入口まで行ってから、宮前橋まで左岸をモニターした後、宮前橋を渡り、桂川右岸を天王山大橋までモニターしました。そのため、右岸に関しましては、上流から下流に向けてのモニターとなっています。

10月20日は、宮前橋から羽東師橋まで桂川左岸をモニターした後、羽東師橋から宮前橋まで桂川右岸をモニターしました。そのため、右岸に関しましては、上流から下流に向けてのモニターとなっています。

(内 容)

<淀川河川公園大山崎付近土手（右岸）>

- ・台風が通過したばかりで、天候が不順でしたが、淀川河川公園大山崎では、多くの人たちが利用されていました。



<天王山大橋～三川合流点～宮前橋（左岸）>

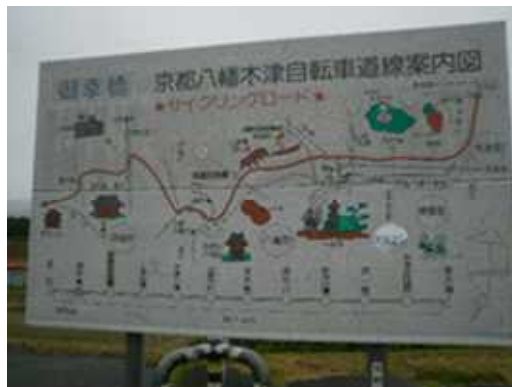
- ・天王山大橋から川の上流方向を眺めると、水がにごっていました。



- ・国土交通省の自動車を入れることを禁止する看板がほとんど読めない状態になっていました。



- ・区域外になりますが、淀川御幸橋を渡ってさくら出会い館にも行ってみました。雨の中でも多くの方がサイクリングを楽しんでいました。



- ・区域に戻ってモニターをみると、台風の影響で飛んできたと思えるような大型のごみもありましたが、それともいいきれないような小さな日用品のごみが、いたるところにたくさん落ちていました。特にペットボトルが多かったです。
- ・宮前橋周辺に設置されている看板が、ほとんど読めない状態になっていました。



<宮前橋～天王山大橋（右岸）>

- ・自動車の通り抜けが多く、ウォーキングやサイクリングをしている人はいませんでした。こちらの区域はごみがほとんど落ちていませんでした。



<宮前橋～三川合流点から4.0km地点（左岸）>

- ・区間全体に、ウォーキング・ジョギング・サイクリングをされている方がたくさんおられました。
- ・自転車歩行者専用道の文字と白線がとても見やすかったです。



- ・五番樋門の立入禁止の看板が見やすかったです。



- ・台風の影響か、木々がなぎ倒されていました。



- ・白線が消えてしまっていました。



- ・ゴミ捨て禁止の掲示物が見えにくくなっていました。



<三川合流点から4.0km地点（左岸）～5.0km地点（左岸）>

- ・自転車歩行者専用道の文字が消えかかっていた。



<三川合流点から5.0km地点左岸～羽東師橋>

- ・対岸の羽東師運動広場では、少年野球の子どもたちが、練習していました。
- ・自転車歩行者専用道の文字が少し消えかかっていた。
- ・羽東師橋周辺の草刈りをしてくださっていて、とてもきれいになっていました。



- ・今回も道路に鳩の糞がかなり落ちており、橋の真ん中あたりの壁に2ヶ所（上流側1カ所・下流側1カ所）に落書きがありました。上流側の落書きは前回より増えていました。



- ・今回も前回と同じ場所で白鷺らしき鳥が泳いでいました。



<羽束師橋～三川合流点から5.0km地点右岸>

- ・広域避難場所の看板が見やすかったです。



- ・羽東師運動広場ゲート周辺に落書きがありました。



- ・看板の字が読めなくなっていました。



<三川合流点から5.0km地点右岸～4.0km地点右岸>

- ・ウォーキングをしている人が2名いました。
- ・IR4.0の数字がとても見やすいです。調べてみると、災害や事故等が発生した時に、上空のヘリコプター等から位置を把握できる目印としてつけられていることがわかりました。河川には目印が少ないので万一の時、連絡する目印としても、便利だと思いました。



<三川合流点から4.0km地点右岸～宮前橋右岸>

- ・西羽東師樋門の西ひの文字と樋門立入禁止の看板が見やすかったです。



- ・車進入禁止や駐車禁止の看板が見えにくかったです。



- ・水垂排水樋門の階段の側面の看板が、表示する部分がなく棒の先で折れていて危険だと思いました。





(意見・感想・処置等)

今月もモニターいただき、ありがとうございます。美しい白鷺が写真に収められていますね。

今年は、特に東日本の方で、風水害の被害が多かったように思います。国土交通省淀川河川事務所でも、大規模自然災害への備えとして、迅速に地方公共団体等への支援が行えるよう創設された【TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）】という、専門の技能を有する職員を、関東の方へ派遣しています。主な活動は、被災自治体が行う被災状況の迅速な把握、被害の拡大や二次災害の防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することです。

さて、今回、モニターいただいた箇所では、設置看板の劣化が多く見られますね。報告いただき、ありがとうございます。8月のモニターレポートの際にもお返事させていただいたとおり、当方でも把握しており、少しずつ取り替えていく予定ではありますが、決められた予算の中で優先順位を付けて執行しているため、なかなか追いついていない状況です。

自転車・歩行者専用道路や白線が見えづらくなってきている点も気になりますね。道路管理者（占有者）である京都市に、情報提供を行うようにします。

また、落書きの報告もありがとうございます。羽東師橋の橋脚については、河川管理者である桂川出張所を通して、橋梁管理者の京都市に情報提供を行っているはずですが、一部消そうとした痕跡は見られるものの、悪化しているようにも見えますね。再度、情報提供を行うようにします。羽東師運動広場については、公園管理者である京都府に情報提供を行うようにします。車止めゲートは、国土交通省の所有物ですが、8月にもレポートで指摘していただいていたのですが、まだ消せておらず申し訳ありません。文字も読めないとのこと指摘、ごもっともです。

水垂排水樋門の階段付近の看板が、棒の先で折れていて危険ではないかというご指摘については、同じく8月のモニターでも挙げていただいていたように思います。撤去するようにします。

13yam 須賀モニター【淀川及び桂川】

今月もたくさんの写真付きで、盛りだくさんのレポートに仕上がっていましたね。来月以降は、台風も落ち着いているかと思いますが、大雨や台風はもちろんのこと、通過後もしばらくは河川が増水していますので、モニター活動の際は、どうぞお気をつけ下さい。それでは、来月もまた、モニターレポートを楽しみにしています。